



## 1月の学校の様子から

### 雪がない…でも外遊びも楽しいよ！

例年、体育館の横の斜面では、低学年の子どもたちがそり遊びを楽しみます。また、校庭に雪が積もると、雪だるまづくりや雪合戦など楽しめます。

しかし…今年は記録的な暖冬で、校庭などには雪がありません。子どもたちに「今年は雪遊びができなくて残念だね」と言うと、子どもたちからは、「校庭でサッカーしたり、上庭でおにごっこしたりできるから楽しい」という声が返ってきました。今できる遊びを楽しむ子どもたちも素敵です。雪がたくさん降ったら、思い切り雪遊びしましょう！



元気に校庭でサッカー

### なわとびも楽しい！目標は〇〇跳びを〇〇回！

今月は、「なわとび月間」です。全校共通のなわとびカードに書いてある跳び方と回数を目標にして、休み時間や体育の時間、体育集会などで練習しています。友だち同士で教え合ったり、跳んだ回数を数えたり、「がんばれ」と励ましたりする姿も見られます。練習後は、額にうっすらと汗がにじんでいます。寒い冬でも、旭ヶ丘の子どもたち、体を動かしています。



体育集会 いろいろな跳び方で

### 子どもたちの「読み」の力を高める～MIMの研修会を開きました。

小諸養護学校の小林先生を講師に迎え、研修を行いました。今回の内容は「MIM(ミム)」。簡単に言うと、子どもたちの「読み」の力を高める指導です。

1年愛組で、リズムに乗った言葉遊びや言葉探しなどを子どもたちと一緒にやってみました。言葉見つけ、早口言葉などの、言葉遊びの活動を通して、小さい「っ」「ゅ」など、読みでつまずきやすい言葉に、楽しそうに触れることができました。



もし、文字の「読み」でつまずいている子どもがいたら、どのように気づき、指導していくか、私たち教員も学び続ける大切さを改めて感じた研修でした。

「MIM」は 主に低学年（1，2年）で実施していく予定です。今後、参観などでも見ていただければと考えています。

